

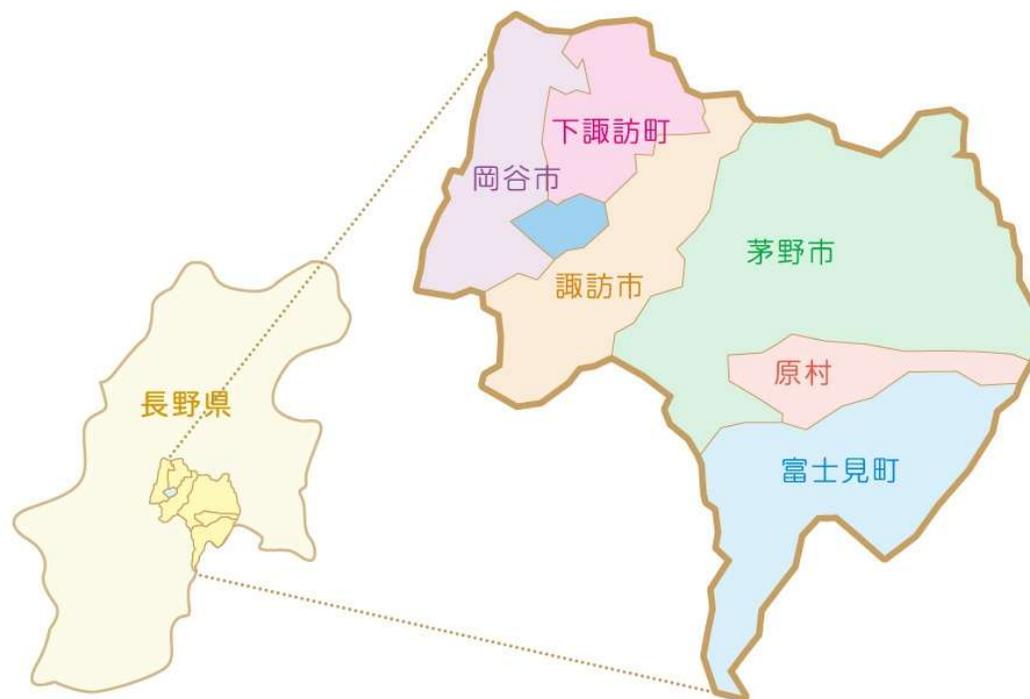
地元書店からの直接購入が 地域還元、読書推進・読者育成につながる ～「諏訪モデル」の今と、これから～

令和8年2月7日

株式会社 笠原書店
代表取締役 笠原新太郎

図書館広域連携システム「すわズラ〜」

■ 諏訪6市町村（総人口約20万人）



■ 図書館システム・MARC

図書館システムは同一ベンダー、MARCはTRC様製を共有
「すわズラ〜」

株式会社 笠原書店

■ 会社概要

岡谷市で1925年に創業
従業員数40名、店舗2、外商営業所2

■ 店売部



【岡谷本店】



【レイクウオーク岡谷店】

■ 外商部

諏訪地区、上伊那地区、塩尻、松本地区の公共図書館様、学校様など

資料納入の変遷 ～地元書店の衰退

■環境の変化

1. 1994年頃までは、地域の公共図書館様への資料納入はほぼすべて地元書店が行っていました。
2. その後、書誌データの電算化や県外の図書館専門卸業者の進出により、地元書店の役割は雑誌など一部の資料納入と請求代行を行う代理店的な立場となってしまいました。
3. 更に選書提案や資料の受発注・納品などを、図書館専門卸業者にほぼ任せきりにしたことにより、地元書店の存在感は減る一方となりました。
4. その後、書店経営も年々厳しくなり、諏訪地方からも多くの書店が姿を消していきました。

➡ 諏訪地方の書店は、ここ30年で32店舗から9店舗へ
長野県は書店が1店もない自治体が53.2%（全国ワースト2位・24年調）

長野県の書店の今は

県内資本の書店の多くは・・・

社歴は長いも、零細規模、経営者高齢化、
デジタル・DX化は進まず、
後継者不在も少なくない

店舗販売は、主力だった雑誌、コミックが売れなくなり
チェーン店(ローカル、ナショナル系)に
ほぼ席捲されている

教科書納入など外商の依存度が高いが・・・

極めて低い一般書店の収益性

- ◆ 売上を100とすると、一般的な書店の取り分(粗利)は約22
(教科書から得られる利益は、その半分以下)

〈1冊1,000円の本を外商扱いで配達した場合〉

- ◇ 書店の取り分(粗利)は約220円、そのうち約半分は人件費となり
残りの110円で、配達・経理事務コストなども賄わなければならない
- ◇ 図書装備にかかる経費(1冊あたり)
フィルム代約50円＋工賃約250円＝300円
- 1,000円の本を装備費全額サービスして配達すると……

$$110円 - 300円 = 190円以上の赤字$$

なぜ長野県の書店は書店業を続けているのか

あるのは志し！

ウチが閉めて、

おらほの町から書店が1軒もなくなったら・・・

もう近所で、手に取って本を買うことはできない

小さなあの学校の図書館に、一体誰が本を届けてくれるのだろうか

新学期に、転入してきた子に、教科書を渡すことはできるのだろうか

本屋の灯を消したくないんだ！！

地元書店への支援とは

地元書店を支援して欲しい・・・

国、自治体の補助金の拡充を！？

書店支援をすることに大義はあるのか

なぜ書店なのか？

文化的だから？

消費材ではないから？

本屋は特別？

八百屋も、肉屋も、靴屋も、

まちのお店は、みんな支援して欲しい！

地元書店への支援、これならできませんか？

自治体の皆さん、
地元書店から定価で直接購入を！

【巻末資料をご参照ください】

2018年「諏訪モデル」の提案

私たちが諏訪6市町村の公共図書館に提案したこと

泣きつくのではなく
至極まっとうな提案として

地元書店にできることは
地元書店に任せてほしい！

2018年「諏訪モデル」の提案 ~地元でできることは地元

■ 資料発注について

書籍資料を地元書店に直接発注を

■ 装備について

フル装備（背ラベル、バーコード貼付、ブッカー処理、ローカルデータ付与）にて納品
ブッカー処理は福祉施設委託も

■ 選書について

多種多様な選書方法の提案（新刊予約、実物見計らい、大型展示会など）

■ MARCについて

1社択一から、ローコストなMARC提案

■ 読書推進、読者育成を

私たち書店も知の拠点として図書館と連携したい

2018年当時の図書館さんの反応は

本当に福祉施設さんが図書装備をやるの？できるの？
大手と同じ納期で納品できるの？
読書推進、読者育成は本気なの？
MARCの入れ替えなんて・・・！？

あなた達の気持ちはわかるが、
無理だよ、出来ない
束になっても大手には、かなわないよ！

「諏訪モデル」の今

地元書店だって
できる！

地元書店だから
できる！

「諏訪モデル」の今 ～地元書店でもできる

■ 岡谷市での実績

笠原書店は、**予算のほぼ全ての書籍をフル装備**（背ラベル、バーコード貼付、ブッカー処理、ローカルデータ付与）し、**受注翌週に約80%納品**
ブッカー処理は約70%を福祉施設に委託

■ 下諏訪町での実績

笠原書店は、**予算のほぼ半数の書籍をフル装備**（背ラベル、バーコード貼付、ブッカー処理、ローカルデータ付与）し、**受注翌週に90%以上納品**

■ 諏訪市での実績

納入組合（2書店）は、**児童書の一部を直接受注し、ブッカー処理を福祉施設に委託**

■ 茅野市での実績

納入組合（2書店）は、**予算のほぼ全ての児童書をフル装備**（背ラベル、バーコード貼付、ブッカー処理、ローカルデータ付与）にて納品

■ 選書について

諏訪郡市書店組合主催により、毎年春季に大規模児童書展示会を開催
茅野市は、児童書の実物見計らい選書の実施

（※図書館システム・MARCは従来通り6市町村で継続使用中）

「諏訪モデル」による地元還元効果 ~地元書店だからできる

■ 資料直接納入により（岡谷市の例）

岡谷・下諏訪図書館の弊社からの年間資料直接購入額＝約1,000万円
その内の約10%を、地元住民に給与として支給
その結果、直接納入（2020年）から6年経過し、
総額約600万円を地元住民に給与として還元
装備工賃は年間約20万円、6年間で約120万円還元

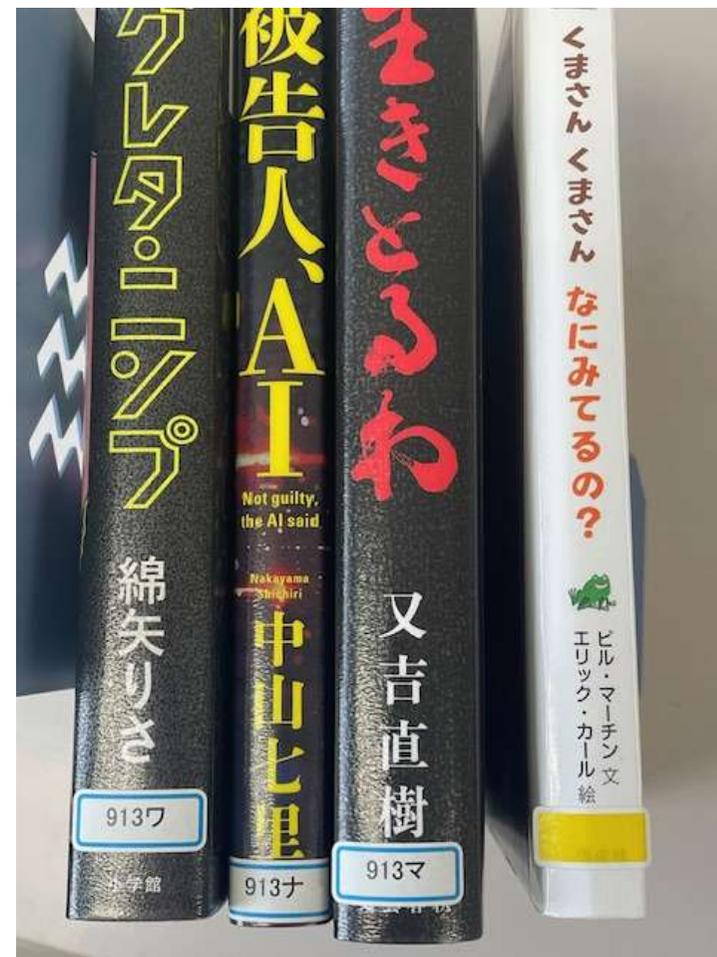
■ 保護フィルム処理を福祉施設に委託することにより（岡谷市の例）

岡谷市の就労継続支援B型事業所では、
6年間で延べ600人が装備作業に従事

■ 多様な選書方法を利用することにより

展示会、見計らいによる実物選書で、より確実な予算消化にも

「諏訪モデル」の今 ～地元書店でもできる



【各図書館指定の各種背ラベル・蔵書バーコードラベル】

「諏訪モデル」の今 ～地元書店だからできる



【保護フィルム掛け作業を、笠原書店と諏訪市納入組合は就労継続支援B型作業所に委託】



【図書館利用者への呼びかけ】

図書館と書店の連携が、
豊かな読書環境と地域還元につながる！

- 多種・多様な選書方法が、独自性と特色のある
図書館蔵書につながる
- 貸出し・返却窓口の書店設置が、
図書館利用者の利便性向上に、書店来店者の増加につながる
- 書店在庫情報プロジェクトの「すわズラ～」との連動が、
図書館利用者の利便性向上に、書店送客につながる

■ 多様な選書方法の提案



【毎年5月に開催する大規模児童書展示会】

■多様な選書方法の提案（岡谷市の例）

来店型選書により多種多様な書籍からの実物選書



【地方新聞社発行本フェア】



【常設の郷土関係古本コーナー】

「諏訪モデル」のこれから

～WIN・WIN・WIN～

■ 貸出し図書の返却窓口を書店に設置 (岡谷市・検討中)

長時間営業、年中無休、駐車場



「諏訪モデル」のこれから

希薄だった図書館と書店の關係に、変化が・・・

読書推進、読者育成をともに！

小さなことから、まず1歩

「諏訪モデル」のこれから ～出版社との橋渡し

■ 児童書版元からの提案



「諏訪モデル」のこれから ～出版社との橋渡し

■ 専門書版元による蔵書診断

専門書版元による蔵書診断 (元日比谷図書文化館図書部門長 菊池壮一氏提案)

所蔵	オンデマンド 元版所蔵	所蔵推奨 (5段階)	状態次第で 買替え推奨	永年保存 推奨	除籍推奨	ISBN_13	書名	編著者名	本体価格	状態	初版発行日
1	なし			○		978411122223	日本荘園史大辞典	A	¥24,000	既刊	2003/3/10
1	なし			○		978411122223	日本交通史辞典	B	¥25,000	既刊	2003/9/10
1	なし			○		978411122223	神道史大辞典	C	¥28,000	既刊	2004/7/1
1	なし			○		978411122223	近現代日本人物史料情報辞典	A	¥8,000	既刊	2004/7/20
1	なし			○		978411122223	近世義民年表	B	¥8,000	既刊	2004/12/20
2	なし			○		978411122223	戦国武将・合戦事典	C	¥8,000	既刊	2005/2/18
1	なし				除籍推奨	978411122223	日本史総合年表 第二版	A	¥14,000	既刊	2005/8/1
1	なし			○		978411122223	近現代日本人物史料情報辞典	B	¥6,500	既刊	2005/12/10
2	なし			○		978411122223	日本近世人名辞典	C	¥20,000	既刊	2005/12/20
1	なし	4				978411122223	戦国人名辞典	A	¥18,000	既刊	2006/1/10
1	なし	3				978411122223	日本史必携	B	¥6,000	既刊	2006/1/20
1	なし		○			978411122223	1) 女性史の視座	C	¥5,700	既刊	1997/10/10
1	なし		○			978411122223	2) 政治と女性	A	¥5,700	既刊	1997/11/10

「諏訪モデル」のこれから ～読書推進、読者育成に向けて

共にできることがきっとある、もっとある……

- ・図書館主催イベントでの、書籍出張販売
 - ・書店主催イベントの館内告知、関連本の展示貸し出し促進
 - ・書店おすすめ本の紹介、館内告知
 - ・図書館司書おすすめ本のフェア
 - ・スタンプラリーによる相互送客
-
- ・貸出図書の返却窓口を書店に設置(検討中)

「諏訪モデル」のこれから ～新たな連携が生まれつつある

図書館と書店がコラボすると読書はもっと楽しくなる

BOOKs
コラボ
おがや



スタンプを4つ
集めた方に先着で記念品
武井武雄作品の栞
「人魚シリーズ」8種類より1つ
をプレゼント!

ラリー期間：10月11日(月)～11月30日(日)

プレゼント交換場所：笠原書店岡谷本店

※景品の交換は12月15日(月)まで

※図書館では貸出し利用者5冊以上1回で1個、

笠原書店2店舗いずれかに1,000円以上の

お買い物時にレジにて1個押印いたします。

ご参加により図書館利用者であることがわかっていますが予めご了承下さい。

笠原書店創業 100 周年
記念講演会 書店連携企画展示

入口右手に関連本の
展示コーナーがあります

ICD 笠原書店創業100周年特別イベント
医師・小説家
夏川 草介氏 講演会
これからの読書のかたち
9月28日(日) 14時00分開演
※13:30開場
会場：笠原書店岡谷本店2階ギャラリーあすなる

読書のすすめ
自著の執筆談



夏川 草介氏 プロフィール
1978年大原町生まれ。信州大学医学部卒業。長野県にて地域医療に従事。2009年「神様のカルテ」で第十回小学館文庫大賞を受賞しデビュー。同作は2010年本の著者に「神様のカルテ2」「神様のカルテ3」の続編が発表された。『神様のカルテ0』『新章 神様のカルテ』『始まらぬ木』『スピノザの診察室』『臨床の砦』『命の砦』『本を守ろうとする猫の話』『君を守ろうとする猫の話』などがある。

満員御礼
予約受付
終了しました

ご予約・お問い合わせ先 笠原書店岡谷本店 0260-23-0010

信州大学医学部卒業。
長野県内で地域医療に
従事されました。

岡谷図書館に収蔵

神様のカルテ
神様のカルテ2、3

神様のカルテ0
新章 神様のカルテ

本を守ろう
とする猫の話

臨床の砦
スピノザの診察室

図書館と地元書店の連携が「かおり高い文化のまち」をつくる



【本店入口の経営理念銘板】

熊本の図書館さん、書店さんへのご提案

◆ 物流の新たなスキーム

MARCは現行のまま、発注は直接地元書店に

◆ 一般書の納期

全ての本が発注翌週に、装備付き納品されなければいけませんか

◆ MARCについて

1社択一で、本当にいいのでしょうか

◆ 図書装備について

施設さんの十分な練習と継続的な協力、版元さんの協力を
図書館さんのご理解
施設さん丸投げではダメ

(資料) 日本書店商業組合連合会から全国の自治体へ発信①

日本書店商業組合連合会

会長 矢幡 秀治

官公庁、自治体、公共・学校図書館の図書調達に関するお願い

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は地域の商業振興及び中小企業支援にご尽力を賜り厚く御礼を申し上げます。私どもは、全国の書店で組織する事業者団体であり、出版物による活字文化の普及と読書推進を通じて、長年にわたり国民の知力向上に取り組んでおります。

ご高承の通り、新刊の書籍、雑誌は独占禁止法の適用除外として「定価」での販売が認められています。これにより同一出版物は全国どこの地域、どの書店で購入しても同一価格で入手可能であり、活字文化にアクセスする際の地域間格差の解消に長年寄与してきました。国民が知の文化を平等に享受できるのも、出版社と販売会社、販売会社と書店それぞれが「再販売価格維持契約書(以下、再販契約書)」を締結し、定価販売を遵守しているからです。

さて、書店が官公庁、自治体、公共・学校図書館に書籍、雑誌を納入する場合、入札により割引をした上で納品するケースが殆んどです。しかし、書店の平均的な粗利益率は22%と小売業では最低ランクにあり、割引は少ない利益を更に削ることになるため書店経営を圧迫し続けてきました。加えて紙の書籍、雑誌の売上減少等が重なった結果、街の書店では廃業が相次ぎ、本年5月時点の統計で全国の無書店自治体は28.6%に達しています。

このたび、本年5月1日付けで割引販売の根拠となっていた再販契約書ヒナ型の当該条項が削除され(別紙参照)、出版物の販売は定価販売を遵守するよう改定されましたのでお知らせいたします。貴自治体におかれましては事情をご賢察のうえ、図書調達の予算化に当たっては定価購入にご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

この件に関する問合せ:日本書店商業組合連合会 TEL03(3294)0388

(資料) 日本書店商業組合連合会から全国の自治体へ発信②

2025年8月吉日

市区町村長 各位

出版再販研究委員会
(構成団体：日本書籍出版協会
日本雑誌協会
日本出版取次協会
日本書店商業組合連合会)

再販売価格維持契約書ヒナ型一部改定について

出版再販研究委員会（日本書籍出版協会、日本雑誌協会、日本出版取次協会、日本書店商業組合連合会で構成）は、2025年5月1日、『再販売価格維持契約書（取次一小売）』ヒナ型、ならびに『再販売価格維持契約書（出版一小売）』ヒナ型の二つにつき、内容を一部改定いたしました。

改定前は、それぞれ第六条(2)において、「官公庁等の入札に応じて納入する場合」については、この契約の規定は適用しないとしていましたが、今回一部改定により、「(2)官公庁等の入札に応じて納入する場合」の記述を削除いたしました。
(※「官公庁等」は、図書館を含みます。)

これにより、再販売価格維持契約書ヒナ型においては、「官公庁等の入札に応じて納入する場合」も再販（定価販売）が適用されることとなりました。

つきましては、新規の契約や、契約の更新にあたっては、上記ヒナ型一部改定に留意されますよう、ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、出版再販研究委員会では、上記ヒナ型一部改定にあたり、事前に公正取引委員会に対して説明・確認を行っております。